

とっくりがま



第 82 号

平成30年3月発行

放送大学山口学習センター

発行者 岡村 康夫

— 目次 —

- 「リベラル・アーツ再考！」 【所長 岡村 康夫】…………… 1
- 「ツク、ツカゼミの五年間」 【客員教授 藤井 大司郎】…………… 2
- 「修了にあたって～学び続けることの喜怒哀楽を改めて実感する2年～」
【修士全科生 鹿島 裕子】…………… 3
- ご卒業おめでとうございます…………… 4
- 事務室からのお知らせ…………… 4
- システムWAKABAがリニューアルします…………… 9
- 図書・視聴学習室からのお知らせ…………… 10
- 4月～6月のスケジュール…………… 11

< 機関紙「とっくりがま」の由来 >

明治14年、小野田セメント製造会社（現・太平洋セメント株式会社）が創立され、明治16年から焼成炉4基の窯によって生産が始まりました。高さ9.6m、煉瓦を積み上げて作った立窯で、徳利に似ていることから「徳利窯」と呼ばれるようになりました。日本近代の洋式セメント製造法を伝える唯一の遺構で、重要文化財に指定されています。

山口学習センターが生涯学習の中核として、ますます発展することを願い、この「徳利窯」にあやかり、機関紙名を『とっくりがま』と命名しました。

（山口学習センターは平成9年に山陽小野田市に開設され、平成23年に山口市に移転しました。）



〒753-0841 山口市吉田1677-1
(山口大学吉田キャンパス学生会館1F)

T E L : 083-928-2501

F A X : 083-928-2503

E-mail : yamasc35@ouj.ac.jp

ホームページ : <http://www.sc.ouj.ac.jp/center/yamaguchi/>



学習センターの利用時間

- ◆通常期 9:00～17:30
- ◆単位認定試験期間 9:00～19:00


平成30年4～6月の閉所日

- ◆毎週月曜日、祝日
- ◆特別閉所日：5/1(火)、5/2(水)



リベラル・アーツ再考！

山口学習センター所長 岡村 康夫



昨年4月に山口学習センターの所長に就任し、早くも一年が経とうとしていきます。ようやく放送大学の勤務にも慣れ、その理念や、さらに学習センターのあり方・責務について色々考えることがあります。

さて、この放送大学の特に教養学部で学ぶことができるものはいわゆるリベラル・アーツと呼ばれていますが、まずそれを学ぶ際に考えて頂きたいことがあります。当学部では、6つのコースを立て、また「科目群履修認証制度」を設けて、みなさんの学びの道案内としています。どのコースを選び、またどの「エキスパート」を目指すかはみなさんの自由です。ただ、その際大切なことは、そもそも自分は本来何を学びたいのか、そして何を目指して学んでいるのかを自分自身に問い、はっきりさせることです。いわゆる学びの動機・主軸に当たるものです。まずそれを明確にしないと、ただ単位を取り、様々な情報・知識を得るだけに終わってしまいます。自分なりの主体的な学びのテーマを決め、それを中心にして学ぶことができれば、学びはさらに充実したものとなります。そして、リベラル・アーツの醍醐味はそうして初めて味わうことができます。

ところで、みなさんが放送大学に入学された大きな理由の一つは、通学することなく、「いつでも・どこでも」学習できるという放送大学のシステムを理解されたからだと思います。ただ、あらゆる学びの根本には人と人との「双方向的な関係」の構築が必須だと考えます。それは特にリベラル・アーツ型の学びを主とする大学では極めて大事な関係であり、また放送授業だけでは、なかなか築けない関係です。そして、学習センターの重要な責務は、そういう関係構築の支援をしていくことだと考えています。私も、客員教授の先生方と一緒に、みなさん方の様々な学習相談に応じ、また公開講座等を開いて、学びの支援をすることを心掛けています。ぜひ、今後も学習センターを「双方向的な学びの現場」として十二分に活用し、実りある学習成果を上げて頂きたいと思います。

以上、「リベラル・アーツ再考！」という標題を掲げましたが、これからのみなさんの放送大学における学びの参考にして頂ければ幸いです。

平成30年3月9日

ツク、ツカゼミの五年間

山口学習センター客員教授 藤井 大司郎

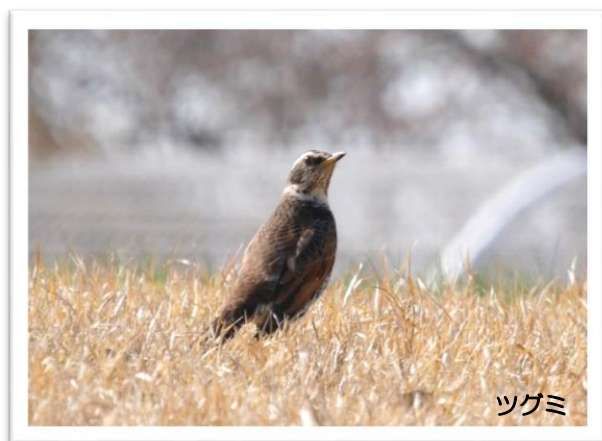
見晴らしの良い平川の学園丘陵、ゆるやかとは言え、5年間毎週々々あの坂を自転車で通勤して来る職員もめずらしかったことでしょう。1～2年目はまだ心臓疾患からの回復期でもあり、手前の駐輪場までが精一杯。それが、今年のあの厳冬の中、センター裏の駐車場までこぎ上がることができるようになったのですから、我ながらよくぞここまで健康を取り戻したものです。

レンガ色のセンターを桜花が埋め尽くす春は言うに及ばず、四季折々カメラを肩に通勤した日も数知れず、暇な学習相談日には、今だから書きますが、裏山からセンター前庭に飛んで来る山鳥の姿をしつこく追いかけ回していたことも。

勿論、勉強もよくやらせて頂きました。「身にツク、ツカえる経済学（ゼミ）」をモットーに取り組んだ公開講座（旧「自主ゼミ」）では、同輩どころか大先輩に当たる学生さん達と共に互いの関心の赴くまま、目の前に展開している日本経済、世界経済のありのままを取材し、説明してみようという勉強でした。ですから、とり上げたテーマとしては、アベノミクス、ピケティの「21世紀の資本」、財政再建、マイナス金利政策、中国経済変調に英国EU離脱、トランプ・ショック、そして仮想通貨まで。今思えば、自分自身の現役40年の教員時代には果たせなかった勉強をとことんやってみた、という次第です。

不思議なもので、専門を学ぶことから時には思い切り離れてみることで専門も深まるように思えます。このことは、共に学び語り合った仲間の皆さんとも何度か確認し合ったことでした。もうひとつ、仲間が「ガッテン、腑に落ちた！」という顔を見せてくれることほど幸福な瞬間はありません。そのために御準備をお願いしたカラー印刷教材の数々は、言ってみれば私の5年間の記録アルバムのようなものになるでしょう。もう少し接近出来ると良かったモズの写真と同様に。

皆さん、お世話になりました。



(2016年3月撮影：学習センター前庭にて)

修了にあたって

～学び続けることの喜怒哀楽を改めて実感する2年～

修士全科生 鹿島 裕子

私は第二次ベビーブーマー世代として常に競争にさらされながら学生時代を過ごし、その延長線上で20数年、日本の伝統的な雇用システムのなかで働いてきました。新卒採用の担当者から人事の責任者へと役割が変化するなかで、組織や社会に対する考え方が変わり、自分自身がこれからどんな風に働き、生きていくべきなのか考えるようになりました。そんな時に修士課程での勉強を勧めてくださったのが、元YABのアナウンサーで同修士課程の卒業生でもある、羽衣国際大学の永岡俊哉准教授でした。

6月に受験を決めてから英語の筆記試験対策と並行して志望理由書、研究計画書の作成が必要でした。作成、提出にあたっては、20代の頃、社会人大学でお世話になった大学の先生に添削、アドバイスをさせていただきました。

合格通知が届いてからは、仕事と学業、家庭の両立という現実的な問題を目の前にし、転職や非正規社員への転換も考えましたが、県の男女共同参画行事でパネリストをした際にご縁のできた福岡県男女共同参画センター「あすばる」の前センター長であり、現在は福津市の副市長に就任された松田美幸さんに、「今まで通り働きながら学ぶことで後進の道を切り開く存在であって欲しい」との激励をいただき、とにかくやってみようとフルタイム勤務、部下を抱え、出張等もこなしながらのスタートとなりました。

2年で卒業するには1年のうちに研究指導以外の単位を全て修得すべきだと考え、通勤時間と休日を利用してコツコツ勉強しました。興味のある分野ばかりを選んだため、苦にはなりませんでした、テスト前はたいへんでした。

入学時の研究テーマは「女性の幸福な働き方」についてでしたが、恩師である宮本みち子先生の「今の日本は少子高齢化、母子家庭等、貧困や格差による社会問題が山積しており、”幸福”などとのん気に

構えている状況ではありません。最終的に<幸福論>に辿り着くのは良いとして、まずはもっと現実と向き合いなさい。」というご指導によって、私の研究テーマは180度方向転換することになりました。

研究指導を通して日本女性を取り巻く就労状況がいかに過酷なものか、一度逸れてしまったコースに戻るのがどれほど可能性の低いことかを学び、自分自身の環境がとても恵まれていることに気付かされる貴重な時間でした。

研究は30名以上の被験者に面接調査を行い、「建設業女性技術者のキャリア形成に関する分析」というテーマで論文にしました。調査の際には山口学習センターを通じて全国各地の学習センターを利用できるようお手配いただき、本当に助かりました。おそらく、もっとも多くの学習センターにお世話になった生徒の1人ではないかと思いますが、おかげさまで最高評価をいただいて、修了する運びとなりました。

幕張本部でのゼミをはじめ、研究には費用もかかりますが、学割制度や北野生涯教育振興会の奨学金を活用させていただき、ゼミには必ず出席しました。先生やクラスメートと顔をあわせて議論できる貴重な場であり、研究のペースメーカーとして効果的でした。

宮本先生をはじめ、TAの道祖土さん、ゼミの同窓生、研究に協力してくださった被験者の皆さん、そして何より学業最優先の私を支えてくれた夫の協力があったからこそ実現できた修了であり、心から感謝しています。

これからは生涯に3度大学で勉強する時代とされています。しばらくは修士課程で勉強したことを様々な場でアウトプットする時間として過ごし、いつかまた学ぶ必要性和心の奥底からわき上がる思いを感じた時に博士課程に進学したいと思っています。

ご卒業おめでとうございます

山口学習センターでは、平成30年3月25日(日)、平成29年度第2学期学位記授与式を挙げていたしました。大学院2名の方が修了、教養学部29名の方が卒業されました。

■ 大学院

生活健康科学プログラム…1名

社会経営科学プログラム…1名

■ 教養学部

生活と福祉コース…7名

心理と教育コース…10名

社会と産業コース…4名

人間と文化コース…3名

情報コース…2名

自然と環境コース…3名

事務室からのお知らせ

山口学習センターの利用について

■ 平成30年度第1学期の開所日・開所時間・閉所日

開所日	通 常	火～日曜日	9:00～17:30
	単位認定試験	期 間 中	9:00～19:00
閉所日	・毎週月曜日、祝日 ・特別閉所日(5/1, 5/2, 8/3, 8/7, 8/12, 8/14, 8/15)		

※都合により変更する場合は、掲示板及び、山口学習センターホームページなどでお知らせします。

■ 駐車場について

山口学習センター利用の際は、山口大学の駐車場が利用できます。構内は一方通行ですので、標識や警備員の指示に従ってください。なお、入構の際に停車を求められた場合には、学生証を提示して放送大学利用の意思表示をしてください。

学生証について

学生証は、単位認定試験や図書・視聴学習室の利用、面接授業科目追加登録等のために必要となります。入学生及び在学生で有効期限の切れた方は、学習センター窓口で学生証の交付を受けてください。

◆ **入学生の方**…『入学許可書』をお持ちください。本人確認のうえ、学生証をお渡しします。

◆ **在学生の方**…『有効期限の切れた学生証』をお持ちください。新しい学生証と引き換えます。

(※3月末で有効期限が切れる方は4月1日以降に交付可能です。)

なお、顔写真の登録がお済みでない方には発行できませんので、登録をお願いいたします。

[詳細は、「学生生活の葉」学部 P18～20、大学院 P24～28 を参照してください。]

平成30年度第1学期面接授業について

面接授業は、1科目1単位で、1時間25分の授業8回で構成されています。

山口学習センターでは、今学期14科目の面接授業を開講します。科目登録申請時に登録を見送った方や新入学生の方は、定員に余裕のある科目（空席のある科目）について、科目追加登録申請ができます（ただし、4月20日以前に開講する科目については、追加登録できません）。

追加登録の流れ、登録方法は次ページをご覧ください。

■ 平成30年度第1学期 山口学習センター開講科目一覧

科目区分	科目名	定員	日程	講師
専門科目 人間と文化	アフリカ熱帯林に住む人々の生活	45	4月14日(土)1～4時限 4月15日(日)1～4時限	北西 功一 (山口大学・教授)
専門科目 情報	情報化社会と大学教育	45	4月21日(土)1～4時限 4月22日(日)1～4時限	苑 復傑 (放送大学・教授)
導入科目 自然と環境	現代生物学入門	45	5月12日(土)1～4時限 5月13日(日)1～4時限	山本 芳実 (山口大学名誉教授)
専門科目 社会と産業	廃棄物とリサイクルの経済学	45	5月19日(土)1～4時限 5月20日(日)1～4時限	阿部 新 (山口大学・准教授)
専門科目 生活と福祉	高齢者ケア論	45	5月26日(土)1～4時限 5月27日(日)1～4時限	田中 マキ子 (山口県立大学・教授)
基盤科目 外国語	イギリスの名作を通して学ぶ英語	45	6月2日(土)1～4時限 6月3日(日)1～4時限	池園 宏 (山口大学・教授)
専門科目 情報	パターン認識入門	15	6月9日(土)1～4時限 6月10日(日)1～4時限	浅井 紀久夫 (放送大学・准教授)
専門科目 生活と福祉	遺伝子と生命とゲノム医療	45	6月10日(日)1～4時限 6月17日(日)1～4時限	北嶋 繁孝 (東京医科歯科大学名誉教授)
専門科目 心理と教育	心理学実験1	30	6月16日(土)1～4時限 6月17日(日)1～4時限	小杉 考司 (山口大学・准教授) 小野 史典 (山口大学・講師)
総合科目	健康と人生	45	6月23日(土)1～4時限 6月24日(日)1～4時限	丹 佳子 (山口県立大学・教授) 弘津 公子 (山口県立大学・准教授) 内田 耕一 (山口県立大学・教授) 後藤 みゆき (山口県立大学・准教授)
基盤科目	新・初歩からのパソコン	15	6月30日(土)1～4時限 7月1日(日)1～4時限	北本 卓也 (山口大学・教授)
専門科目 社会と産業	健康と計測技術	30	7月7日(土)1～4時限 7月8日(日)1～4時限	江 鐘偉 (山口大学大学院・教授)
導入科目 人間と文化	まなざしと私	45	7月14日(土)1～4時限 7月15日(日)1～4時限	上野 修 (大阪大学名誉教授)
専門科目 自然と環境	南海トラフ地震発生帯を掘る	45	7月21日(土)1～4時限 7月22日(日)1～4時限	坂口 有人 (山口大学大学院・教授)



■ 追加登録の流れ

空席状況の確認	<p>空席発表日：4月14日(土)12時</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 放送大学ホームページおよび、学習センター内の掲示でお知らせします。 ◆ 4月20日(金)15時以降は、「システム WAKABA」で空席状況をリアルタイムで確認できるようになります。
▼	
受付方法の確認	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 追加登録の受付は、<u>その科目を開設している学習センター・サテライトスペースで行います。</u>各センターで受付方法が異なりますので、希望する科目を開設している学習センターへ事前にお問い合わせください。
▼	
追加登録申請 (授業料納入)	<p>追加登録期間：4月20日(金)～各科目の追加登録受付期限日まで</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 原則として開講日の1週間前まで受付します(一部例外あり)。 ◆ 8月開講の授業については7月22日(日)までの受付です。 ◆ 受付期限日前でも、空席が無くなった時点で受付は終了します。 ◆ 追加登録完了後の<u>科目変更・取り消しはできません。</u>
▼	
面接授業受講	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 受講が決定したら(科目登録決定通知書を受け取ったら)、当日授業会場へお越しください。 ◆ <u>授業会場や持参物、保険(学研災)の加入等については、面接授業時間割表やインターネット上のシラバスで必ず事前にご確認ください。</u>

■ 山口学習センター開設科目の登録方法

窓口での申請	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月20日(金)の9時から10時までに来所(事務室窓口)の方を対象に抽選を行い、登録申請の順番を決定します。それ以降は先着順にて申請を受け付けます。 ・ 申請に必要なもの(代理人による申請も可) <ol style="list-style-type: none"> ① 学生証 ② 授業料(1科目あたり5,500円)
郵送による申請	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現金書留に①～④を同封して山口学習センターまでお送りください。 <ol style="list-style-type: none"> ① 追加登録申請書(面接授業時間割表巻末/ホームページからダウンロードも可) ② 学生証のコピー ③ 授業料(1科目あたり5,500円) ④ 返信用封筒(宛先明記/定形サイズ/82円切手貼付) ・ ただし、直接来所の方を優先しますので、到着日の最後の受付とさせていただきます。(4月20日以前に届いたものについても、20日到着分と同じ取扱いです。) ・ 登録できた場合には、「科目登録決定通知書」を送付しますので、必ずご確認ください。 ・ 登録できなかった場合は、お送りいただいた授業料から返送に係る費用を差し引いた金額を返金します。

全国の学習センターの面接授業情報は、ホームページをご覧ください

平成30年度(2018年度)第1学期 面接授業
<http://mensetsu-crnh.ouj.ac.jp/1/>

- ★追加登録申請書がダウンロードできます。
- ★授業概要や変更等のお知らせを見ることができます。

通信指導について

放送授業科目においては、各学期の途中で1回、一定の範囲で通信指導問題が出題されます。提出期間内に、放送大学本部に到着するように提出してください。

〔詳細は、「学生生活の葉」学部 P66～70、大学院 P60～64 を参照してください。〕

通信指導問題の答案を提出し、合格しないと単位認定試験を受験することができません。

■ 問題の送付時期

通信指導問題は、印刷教材と一緒に送付されます(一部の科目については別に送付する場合があります)。
5月7日(月)までにお手元に届かない場合は、大学本部(Tel 043-276-5111)にご連絡ください。

■ 提出について

通信指導の提出については、一部の科目を除き、インターネット上でも行うこともできます(Web通信指導)。
Web通信指導で通信指導問題の提出(送信)を行った場合には、郵送による提出は不要です。対象科目など詳細については、システム WAKABA「キャンパスライフ→学習案内」をご覧ください。

■ 提出期間

郵送による提出	5月24日(木)～6月7日(木) 本部必着
Web通信指導による提出 (一部科目を除く)	5月17日(木) 10:00 ～ 6月7日(木) 17:00 ※利用するパソコン及びネットワーク環境に起因するトラブルにより提出が間に合わなかった場合でも、未提出扱いとなりますので、余裕をもって提出(送信)してください。

■ 評価

添削結果は6月末頃に返送されます。通信指導の可否結果は、添削結果と同時期に送付される「単位認定試験通知(受験票)」によって通知されます。

単位認定試験受験センターの変更について

転勤・転居等のやむを得ない事情のために、平成30年度第1学期の単位認定試験の受験センターを変更したい場合は、下記受付期間内に「単位認定試験受験センター変更願」(「学生生活の葉」巻末様式)を放送大学本部に提出、または「システム WAKABA」での手続きをお願いします。ただし、試験日ごとの変更はできません。
〔詳細は、「学生生活の葉」学部 P71～72、大学院 P65～66 を参照してください。〕

■ 受付期間

システム WAKABA での変更手続(Web)	4月1日(日) 9:00 ～ 6月1日(金) 24:00
変更願を提出(郵送)	4月1日(日) ～ 5月25日(金) 大学本部必着

また、住所等の変更、所属学習センターの変更をする場合や、所属コース・専攻、カリキュラムの変更を希望する場合にも、**提出期間を確認のうえ、必ず届出をお願いします。**

〔詳細は、「学生生活の葉」学部 P85～88、大学院 P75～81 を参照してください。〕

奨学生募集について

[詳細は、「学生生活の葉」学部 P125～127、大学院 P106～108 を参照してください。]

■ 日本学生支援機構奨学金（貸与） 【募集時期：4月中旬～5月初旬】

対象の学生種：**全科履修生**(指定期間に面接授業を履修・出席の方) **修士全科生** **博士全科生**

奨学金案内の配布や申請方法等については、学習センターで案内をします（4月中旬頃）。希望する方は、来所されるか電話でお問合せください。

■ 北野生涯教育振興会奨学金（給付） 【申込締切：4月27日 ※提出先は北野生涯教育振興会】

対象の学生種：**選科履修生**(4月入学生) **修士選科生**(4月入学生) **修士全科生**

現在職業に従事し、実務経験を5年以上有する方、または、30歳以上の方が対象となります。要項等は学習センター内の掲示をご覧ください。北野生涯教育振興会のホームページでご確認ください。

学生教育研究災害傷害保険(「学研災」)について

「学研災」は、加入者が在籍する大学の教育研究活動中に被る事故に対する補償を目的とした保険で、全ての種類の学生が加入することができます。

保険金の支払い対象は、面接授業中や学校行事に参加している間、大学が認めた学生団体活動中、その他大学の施設内にいる間に被った事故等です。加入は任意ですが、面接授業の中には加入者を対象とする科目もありますので、ご確認ください。(面接授業時間割表の授業概要【その他(特記事項)】参照)

各学習センターで加入することができますが、保険の効力は加入した日の翌日からとなりますので、ご注意ください。 [詳細は、「学生生活の葉」学部 P129～130、大学院 P110～111 を参照してください。]

卒業研究ガイダンス・大学院入学希望者ガイダンスについて

2019年度「卒業研究」の履修、「大学院(修士全科生)」の入学を希望される方や興味・関心がある方を対象に、下記の日程でガイダンスを開催する予定です。詳細が決まり次第、山口学習センターホームページ及び掲示等でお知らせいたします。

◆ 平成30年6月23日(土) (会場:山口学習センター小講義室)

《卒業研究》 10:00～11:30

《大学院》 13:00～14:30

退任のご挨拶

長い間お世話になりました。一生懸命勉学に取り組む皆様の姿を見て、励まされる日々でした。今後の皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。ありがとうございました。

事務職員 伊藤 千絵子

図書室から眺める桜も今年で見納めとなりました。12年間の長きに渡り皆様には大変お世話になりました。全ての方々に心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。

事務職員 西村 信子

図書職員として、ICT支援要員としてたくさんの方と係らせていただくことで、多くのことを学ばせていただきました。人生の先輩方のお話はとても興味深く貴重な時間を過ごすことができ、感謝しています。これからも皆様の学びが素晴らしいものになりますようお祈りいたします。5年間大変お世話になりました。

事務職員 原田 京子



システムWAKABAがリニューアルします

このたび教務情報システム（システム WAKABA）が全面リニューアルいたします。

新しいシステム WAKABA には、キャンパスネットワークホームページの各種機能が統合されます。

なお、これにより、キャンパスネットワークホームページは廃止となり、従前のシステム WAKABA も利用できなくなります（いずれも移行メンテナンス開始後には利用できなくなります）。

■リニューアル予定日：2018年3月28日(水) 13:00

〔移行メンテナンス期間：2018年3月24日(土)17:00～3月28日(水)13:00〕

■ログインID・パスワード：従来と変更ありません（入学生の方は入学許可書に記載）

ログイン方法

① 放送大学ホームページ (<http://www.ouj.ac.jp/>) にアクセスし、「在学生の方へ」から「システム WAKABA（教務情報システム）」をクリックしてください。

※旧システム WAKABA のブックマーク等の URL ではアクセスできません。

② 放送大学認証システムにて ID・パスワードを入力し、ログインボタンを押してください。

放送大学
放送大学 認証システム

ログインID およびパスワードを入力してください

ログインID:
パスワード:
ログイン クリア

この画面は「キャンパスネットワークホームページ」「システムWAKABA」「Google Apps (Gmail)」「図書システム蔵書検索OPAC」等のログイン画面であり、SSO (シングルサインオン) を提供します。

SSO (シングルサインオン) とは、上記のシステム等で1度ログイン操作を行なうことで、ブラウザを閉じるまでの間、他のシステムのログイン操作を行なうことなく利用が可能となる仕組みです。

学生 (編習生) の方で、パスワードを忘れた方、ロックアウトした方はこちら。

●IDとパスワードの入力を連続して間違え、一定時間ログインができなくなることをロックアウトといいます。

③ 新しいシステム WAKABA にログインした画面

放送大学

ホーム トップメニュー 処理結果 小 中 大 ○○さん 58:02 ログアウト 印刷

お知らせ

前回ログイン日時
2018/02/28 10:36

色・プロフィール設定
パスワード変更
Gmail

キャンパスライフ 授業サポート 教務情報

学内連絡
> 学内連絡

スケジュール
> スケジュール

学内リンク

- Web通信指導
- オンライン授業
- 放送授業のインターネット配信
- 単位認定試験問題・解答等
- 面接授業のページ
- 新規開設科目印刷教材
- 放送大学自己学習サイト
- 看護師国家試験学習支援ツール
- 放送大学附属図書館

■システム WAKABA の主な機能

- 学生カルテ(履修情報など)
- 変更・異動手続
- 履修成績照会
- 科目登録申請
- 大学からのお知らせ
- 学習センターからのお知らせ
- 質問箱
- 放送授業インターネット配信へのリンク
- オンライン授業システムへのリンク
- Web 通信指導システムへのリンク
- 単位認定試験問題・解答ページへのリンク



図書・視聴学習室では・・・

- ◆ 放送教材や印刷教材、客員教員お勧めの図書等があります。
- ◆ 放送授業を視聴出来るスペースや、自習スペースがあり、静かに学習できます。
- ◆ 過去1年分の単位認定試験問題および解答を自由に閲覧できます。

利用の際に、学生証を受付にてお預かりします

■開室時間

通常時	9時～17時30分
単位認定試験期間	9時～18時45分

■室外貸出

一般図書	1人4冊まで ※大学院の学生は6冊まで / 期間:1ヶ月
雑誌	1人2冊まで ※最新号を除く / 期間:1ヶ月

※時間外の返却は、事務室の外にある返却ボックスをご利用ください。

2018年度より放送教材の貸出・視聴方法等が変わります

インターネット配信による視聴に順次切り替わります

図書・視聴学習室には、インターネット視聴用の学生パソコンを10台設置しています。また、Wi-Fi 完備で手持ちのスマホやタブレットを利用して学習できます。※Wi-Fi を利用するには申請が必要になります。



新規開設科目の放送教材について

2019年度以降、新規開設科目の放送教材（CD・DVD）は、学習センターに配架されません。現在配架されているCD・DVDについては、閉講するまでの間、学習センターで視聴することができます。

※2018年度の新規開設科目は学部科目のみ学習センターに配架されます。（学期開始時に一部または全巻揃っていない科目もあります。学習をご希望の場合には事前にお問い合わせください。）

放送教材の室外貸出について

放送教材の室外（郵送）貸出は、放送大学本部で一括して行います。詳しくは別紙「郵送による放送教材貸出サービス」をご覧ください。

※学習センターでの、放送教材の室外貸出は行いません。



ぜひ、図書・視聴学習室をご利用ください



4月～6月のスケジュール

4月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

- 1日 放送授業開始
- 5日 オンライン授業開始
- 13日 教員免許更新講習生受付開始（～5/17）
- 14日 面接授業空席発表（12：00）
- 20日 面接授業科目追加登録受付開始（～7/22）
- 29日 閉所日（昭和の日）

【面接授業】

- 14・15日 「アフリカ熱帯林に住む人々の生活」
- 21・22日 「情報化社会と大学教育」

5月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			



- 1日 閉所日（特別）
- 1日 集中科目履修生出願受付開始
（看護：～5/31，司書教諭：～6/7）
- 2日 閉所日（特別）
- 3日 閉所日（憲法記念日）
- 4日 閉所日（みどりの日）
- 5日 閉所日（こどもの日）
- 17日 通信指導【Web】受付開始（～6/7）
- 17日 教員免許更新講習生受付締切
- 24日 通信指導【郵送】受付開始（～6/7）
- 31日 集中科目履修生（看護）出願受付締切【必着】

【面接授業】

- 12・13日 「現代生物学入門」
- 19・20日 「廃棄物とリサイクルの経済学」
- 26・27日 「高齢者ケア論」

6月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

■ 閉所日 ○ 面接授業

- 7日 通信指導提出期限【必着】（Web17：00まで）
- 7日 集中科目履修生（司書教諭）出願受付締切【必着】
- 15日 第2学期【第1回】学生募集出願受付開始（～8/31）
- 23日 卒業研究・大学院入学希望者ガイダンス

【面接授業】

- 2・3日 「イギリスの名作を通して学ぶ英語」
- 9・10日 「パターン認識入門」
- 10・17日 「遺伝子と生命とゲノム医療」
- 16・17日 「心理学実験1」
- 23・24日 「健康と人生」
- 30・1日 「新・初歩からのパソコン」

編集後記
 新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。皆さまが楽しく、有意義に学生生活を送られますよう、職員一同ご支援してまいります。最後に、お忙しい中原稿をお寄せくださいました皆さま、ありがとうございました。

